

NO!の大軍拡・大増税の審判を

岸田内閣は、軍事費43兆円、敵基地攻撃能力の保有、大増税で他国に牙むく戦争する国づくりに踏み出そうとしています。自民・公明がすすめる大軍拡に「核共有」などあおりたてるのが維新です。日本共産党は、大軍拡・大増税ストップ、平和外交に力を尽くしています。

マンモス校解消、くらし、子育て・介護の充実、ジェンダー平等を



市議会に送り出していただいてから12年。子育てや父の介護の経験をいかし、みなさんの声と願いをもとに子ども医療費助成の拡充、

介護保険料の値上げストップ、マンモス校の解消、生活道路や通学路の改善など一生懸命に取り組んできました。

障がいのある子どもたちが適切な保育を受けられる保育体制の充実、独居高齢者の見守り、学校トイレに生理用品の常備、パートナーシップ条例の制定、ジェンダー平等を要望してきました。

地域振興の充実に全力

加茂の衰退に歯止めをかけ、地域振興をはかっています。南加茂台保育園の存続、消防団の専用詰所の設置、赤田川の水質改善、防犯灯の設置、通学路の安全対策、

住宅リフォーム助成の創設、当尾観光の振興など地域のねがい実現にがんばっています。



南加茂台の住民運動で育ち、頼れる議員 西山さち子さん

これまで一人ひとりの市民が安心して生活できる木津川市の実現に向けて活動する西山さんを見てきました。あるとき、市民から「公園の遊具のネジが壊れている」という不安の話を聞き、その足で公園に向かった西山さんの姿が印象に残っています。

ぶっちゃけ他党を支持する私ですが、西山さんを応援しています！

佐藤 拓
州見台

合併後、財政効率の名で町壊しが進み、当尾小が閉校になり、さらに、小中学校の統廃合問題も浮上しています。

西山さんは、南加茂台共聴アンテナ問題や加茂町立小学校の自校給食を守る活動に参加、南加茂台保育園の廃止計画にきっぱり反対し、住民と一緒に奮闘しました。

フットワークが軽く学ぶ意欲の強い西山さん。住民の願い実現へ一歩も引かない頼もしい議員です。

成長続ける西山さんに期待しています。

南加茂台、元市議
村城恵子

現在 市議3期。【略歴】南加茂台小PTA会長、泉川中PTA副会長、木津高PTA役員、南加茂台自治会役員などつとめる。家族、夫と長男



西山さち子のFacebookページ



日本共産党

私の約束

- 高校卒業までの医療費は無料に
- 学校給食費の無償化
- 市民サービスの削減負担増の計画をストップ
- 介護保険の改悪をストップ
- 国保・介護の負担引き下げを
- 住宅リフォーム助成制度の創設
- 小中学校と公立保育園の安易な統廃合をストップ
- 障がいのある子も通える園と学校を
- 市民参加でごみ減量をすすめ、ごみ袋は無料に
- 市民の願いを反映したコミュニティバスの充実

市会議員
西山さち子

への痛みに寄り添う 頼れる相談相手

ハッキリものを言い、しっかり働く 日本共産党の3議席



合併から16年。加茂では人口が80%となるなど「周辺」地域が疲弊。城山台など人口急増地では、日本有数の超マンモス小学校が生まれるなど、国いいなりで、民間優先の開発のツケが市民を直撃しています。

現市政を支えてきたのが自民・公明・維新などの市長与党です。日本共産党は、この市政とキッパリ対決し、市民のいのち・くらしを守り、地域の振興に力を尽くしてきました。

市政 転換

対話でつなげる
新しい女性市長で

木津川市長で

みなさんと
ともに

新消防庁舎建設計画は 中止・見直し

木津西・山城消防署（出張所）の廃止に自治会や市民から不安の声が続出。50億円かかる計画は見直して安全な場所に移転、消防出張所は存続を。



城山台小学校の超マンモス校解消へ

市民のみなさんと分離・新設を目指し、超マンモス校の課題解消教育環境の改善に粘り強く取り組んでいます。

山城町神童子のメガソーラー建設 ストップ

議会で何度もとりあげ、太陽光発電設備条例を制定。山城町へのメガソーラー建設にストップをかけています。

キッパリ
対決

ガマンと負担を 押しつける市政NO！

現市政と与党 自民・公明・維新などと対決

保育園の民営化、統廃合、高の原幼稚園の閉園を強行。児童生徒の減少を理由に学校の統廃合を計画する現市政。

市民負担では、ごみ袋の有料化、下水道料金の20%値上げ。合併前は無料の山城福祉バスが200円、きのつバスは2010年に運賃を2倍にして乗客は54%に減少。

合併後、加茂では自校給食をなくし、プラネタリウム館や山の家、加茂体育館を廃止し、地域の衰退を招きました。

多くの提案で
市政を動かす

くらし・教育の願い実現

学校トイレの洋式化推進 給食費の据え置きが実現

洋式化を求める請願の採択に全力をあげ、子どもたちの声を繰り返し取り上げ、学校トイレの洋式化が進みました。物価高で給食の食材が高騰。給食費値上げではなく、高騰分の補助を市に要求、予算化され給食費は据え置かれています。少人数学級や放課後児童クラブの改善、学校トイレに生理用品の常備など実現に力をつくしています。

体育館・講堂へのエアコン 設置へ議会動かす

みなさんの署名2709筆がそえられた「子どもたちにゆきとどいた教育条件と子育て環境を守る請願」の採択に向け奮闘。市長与党が反対する中、子どもや保護者の切実な願いを反映した討論は議会を動かし、「体育館・講堂へのエアコン設置の計画を立てて」は採択され、議会の意思となりました。

コロナ対策で
13回の申し入れ

国保税が 据え置きに

コロナからいのち・くらし、営業を守るため、13回の申し入れを行うなど多くの提案。妊婦への10万円支給、感染症防止への物品購入など事業者支援、密をさけるため、学校の課外事業でのバス増車など実現。高すぎる国保税の引き下げを繰り返し求め、一般会計からの繰り入れで値上げをストップさせてきました。



木津川市から平和の声を

「核兵器禁止条約の発効に日本の役割を求める」請願の採択に尽力。「政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める」意見書を提案し可決されました。毎年の平和行進にも参加しています。戦争する国づくりにストップをかけ、木津川市から平和の声を広げるため全力をあげています。